

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

製品名: **FSエポプライマー 主剤**
製品種類: 塗料
使用上の制限: 業務用
会社名: シーカ・ジャパン株式会社
住所: 東京都港区元赤坂 1 丁目 2 番 7 号 赤坂 K タワー 7F
電話: 03-6434-7291
緊急連絡先電話: Sikaテクニカルセンター 047-436-0811
SDS No.: 118120014-1

2. 危険有害性の要約

製品のGHS分類、ラベル要素

GHS分類

物理化学的危険性

引火性液体: 区分 3

健康に対する有害性

急性毒性(経口): 分類できない

急性毒性(経皮): 分類できない

急性毒性(吸入): 分類できない

皮膚腐食性及び刺激性: 分類できない

眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性: 区分 2

呼吸器感作性: 分類できない

皮膚感作性: 分類できない

生殖細胞変異原性: 区分 1B

発がん性: 分類できない

生殖毒性: 区分 1A

特定標的臓器毒性(単回ばく露): 分類できない

特定標的臓器毒性(反復ばく露): 分類できない

吸引性呼吸器有害性: 分類できない

環境有害性

水生環境有害性(急性): 区分 3

水生環境有害性(長期間): 区分 3

オゾン層への有害性: 分類できない



注意喚起語: 危険

危険有害性情報

引火性液体及び蒸気

強い眼刺激

遺伝性疾患のおそれ

生殖能又は胎児への悪影響のおそれ

水生生物に有害

長期継続的影響によって水生生物に有害

注意書き

安全対策

取扱う前に全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わない。
保護手袋/保護眼鏡/保護衣/保護面などの個人用保護具を着用する。
粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入してはならない。
熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざける。ー禁煙。
容器を接地する/アースをとる。
静電気放電に対する予防措置を講ずる。火災を発生しない工具を使用する。
取扱い後は手洗い・うがいをする。
この製品を使用するときに、飲食または喫煙してはならない。
環境への放出を避ける。容器は密閉しておく。

応急措置

気分が悪い時は、医師の診断/手当を受ける。
飲み込んだ場合:直ちに医師に連絡する。口をすすぐ。無理に吐かせてはならない。
皮膚(または髪)に付着した場合:直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぎ皮膚を流水/シャワーで洗う。
吸入した場合:空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させる。
眼に入った場合:水で数分間注意深く洗う。コンタクトレンズを着用し容易に外せる場合は外し洗浄を続ける。眼の刺激が続く場合、医師の診断/手当を受ける。
暴露または暴露の懸念がある場合:医師の診断/手当を受ける。
汚染した衣類を再使用する場合は洗濯する。
漏出物を回収する。

保管

施錠して保管する。
直射日光、凍結を避け、換気の良い涼しい所で、容器を密閉し保管する。

廃棄

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄する。

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別 :混合物
化学名 :データなし

成分名	含有量(%)	CAS No.
非晶質シリカA	0.1-1	7631-86-9
二酸化チタン	10-15	13463-67-7
ホワイトスピリット(ミネラルスピリット)	15-20	非公開
石油ナフサG	5-10	64742-95-6
石油ナフサA	1-5	64742-48-9
鉱油	0.1-1	非公開
キシレン	0.1-1	1330-20-7
1,3,5-トリメチルベンゼン	1.5	108-67-8
1,2,4-トリメチルベンゼン	5.1	95-63-6
エチルアルコール	0.1-1	64-17-5
4-tertブチルカテコール・エピクロルヒドリン重縮合物	1-5	234114-82-0

4. 応急措置

吸入した場合

蒸気、ガス等を大量に吸い込んで、気分が悪くなった場合には、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分が悪い時には、医師に連絡すること。

皮膚(又は髪)に付着した場合

付着物を布にて素早く拭き取る。
大量の水および石鹸または皮膚用の洗剤を使用して十分に洗い落とす。溶剤、シンナーは使用しないこと。
外観に変化が見られたり、刺激・痛みがある場合、気分が悪い時にはSDSを提示して医師の診断を受ける。

目に入った場合

直ちに大量の清浄な流水で15分以上洗う。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。まぶたの裏まで完全に洗うこと。出来るだけ速くSDSを提示し医師の診断を受ける。

飲み込んだ場合

誤って飲み込んだ場合安静にし直ちにSDSを提示し医師の診断を受ける。

嘔吐物は飲み込ませないこと。医師の指示による以外は無理に吐かせないこと。

最も重要な徴候及び症状

データなし

応急措置をする者の保護

適切な保護具(保護メガネ、防塵マスク、手袋等)を着用する。

換気を行う。

5. 火災時の措置

適切な消火剤

炭酸ガス、泡、粉末

不適切な消火剤

水(棒状水、高圧水)

特有の危険有害性

データなし

特有の消火方法

可燃性のものを周囲から素早く取り除く。高温にさらされる密封容器は水をかけて冷却する。

指定の消火器もしくは消火設備を使用する。

消火を行う者の保護

適切な保護具(耐熱性着衣など)を着用する。

消火活動は風上より行う。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

作業の際には適切な保護具(手袋、保護マスク、エプロン、ゴーグル等)を着用する。

周辺を立ち入り禁止にして、関係者以外を近づけないようにして二次災害を防止する。

付近の着火源・高温体および付近の可燃物を素早く取り除く。

着火した場合に備えて、適切な消火器を準備する。

環境に対する注意事項

河川へ排出され環境への影響を起こさないように注意する。

回収、中和 ならびに 封じ込め及び浄化の方法/機材

漏出物は、密閉できる容器に回収し、安全な場所に移す。

付着物、廃棄物などは、関係法規に基づいて処置すること。

衝撃、静電気にて火災が発生しないような材質の用具を用いて回収する。

乾燥砂、土、その他の不燃性のものに吸収させて回収する。

大量の流出には盛土で囲って流出を防止する。

二次災害の防止策

付近の着火源となるものを速やかに除くとともに消火剤を準備する。

火花を発生しない安全な用具を使用する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

(取扱者のばく露防止)

換気の良い場所で取り扱い容器はその都度密栓する。

容器はその都度密栓する。

(火災・爆発の防止)

周辺で火気・スパーク・高温体の使用を禁止する。
作業中は、帯電防止型の作業服、靴を使用する。工具類は火花防止型のものを使用する。
装置等は接地(静電気対策)し電気機器類は防爆型(安全増型)にする。

局所排気、全体換気

屋外または換気のよい場所でのみ取り扱う。

注意事項

加熱してはならない。

安全取扱注意事項

密閉場所での作業は十分な局所排気装置を付け適切な保護具を着用する。
皮膚・粘膜または着衣に触れたり目に入らぬように適切な保護具を着用する。

配合禁忌等、安全な保管条件

適切な保管条件

日光の直射を避ける。
直射日光、凍結を避け、換気の良い涼しい所で、容器を密閉し保管する。
火気・熱源から遠ざけて保管する。

避けるべき保管条件

直射日光が当たる場所。屋根がない場所。高温になる場所、およびその隣接した場所。
開封状態での保管。

配合禁忌

消防法で定める混載禁止物質との同一保管は禁止。
セットで販売している化学物質以外との配合は禁止。

容器包装材料

適切な容器包装材料

8. ばく露防止及び保護措置

職業ばく露限界値、生物学的限界値等の管理指標

管理濃度

(キシレン) 50ppm

許容濃度

(ホワイトスピリット(ミネラルスピリット)) ACGIH TLV-TWA 100ppm
(キシレン) ACGIH TLV-TWA 100ppm
(1,3,5-トリメチルベンゼン) ACGIH TLV-TWA 25ppm
(1,2,4-トリメチルベンゼン) ACGIH TLV-TWA 25ppm
(エチルアルコール) ACGIH TLV-TWA 1000ppm

設備対策

労働衛生法上の規制に従って、可能な場合には、換気設備などの施設上の技術的な対策を講じて作業者を保護しなければならない。取扱い場所の近くにシャワー・手洗い・洗眼設備等を設けその位置を表示する。

保護具

呼吸用保護具

必要に応じて、その有害性物質に対して適切な保護の出来る保護マスクを着用する。

手の保護具

保護手袋を着用する。
着用すべき手袋の材質: 不浸透性の耐油性手袋(アクリロニトリル、ブチルゴム、ネオプレン系)

眼の保護具

保護眼鏡または防災面を着用する。

皮膚及び身体の保護具

保護衣および必要に応じて保護長靴、保護前掛けを着用する。取り扱う場合には、皮膚を直接曝さないような衣類を着けること。また化学薬品が浸透しない材質であることが望ましい。

衛生対策

取扱い後は、良く手洗いうがいをする。この製品を使用するときは、飲食又は喫煙をしてはならない。
汚染した衣類を再使用する場合は洗濯する。

9. 物理的及び化学的性質

外観

物理的状态 :液体
色 :グレー
臭い :有機溶剤臭
pH :該当しない
初留点/沸点範囲 :149-169℃
融点/凝固点 :データなし
分解温度 :データなし
引火点 :33.8℃(消防法の試験方法による)
自然発火温度 :288℃
爆発特性 :引火又は爆発範囲
 下限 :0.5Vol%
 上限 :8.0Vol%
蒸気圧 :2600/Pa (37.8℃)
比重/密度 :1.292g/cm3
粘度 :データなし
水に対する溶解度 :データなし

10. 安定性及び反応性

安定性

標準的な条件では反応しない。

危険有害反応可能性

データなし

避けるべき条件

データなし

混触危険物質

データなし

危険有害な分解生成物

データなし

11. 有害性情報

物理的、化学的及び毒性学的特性に関連した症状

急性毒性

経口毒性成分データ

(二酸化チタン) ラット LD50 20000mg/kg
(ホワイトスピリット(ミネラルスピリット)) ラット LD50 15000mg/kg
(キシレン) ラット LD50 3500mg/kg
(1,2,4-トリメチルベンゼン) ラット LD50 5,000mg/kg
(エチルアルコール) ラット LD50 5000mg/kg

経皮毒性成分データ

(二酸化チタン) ラビット LD50 10000mg/kg
(エチルアルコール) ラビット LD50 20000mg/kg

局所効果

皮膚腐食性・刺激性成分データ

(キシレン) 区分2
(1,3,5-トリメチルベンゼン) 区分2

眼損傷性/刺激性成分データ

(二酸化チタン) 区分ⅡB
(キシレン) 区分2A
(1,3,5-トリメチルベンゼン) 区分2B

(エチルアルコール) 区分2B
感作性 :データなし
生殖細胞変異原性
生殖細胞変異原性成分データ
(エチルアルコール) 区分1B
催奇形性 :データなし
発がん性 :データなし
生殖毒性
生殖毒性成分データ
(キシレン) 区分1B
(エチルアルコール) 区分1A
短期ばく露による即時影響、長期ばく露による遅延/慢性影響
特定標的臓器毒性 単回ばく露成分データ
(キシレン) 区分1、区分3
(1,3,5-トリメチルベンゼン) 区分3
(1,2,4-トリメチルベンゼン) 区分3
(エチルアルコール) 区分3
特定標的臓器毒性 反復ばく露成分データ
(キシレン) 区分1
(1,2,4-トリメチルベンゼン) 区分2
(エチルアルコール) 区分1、2
吸引性呼吸器有害性
吸引性呼吸器有害性成分データ
(キシレン) 区分2
(1,3,5-トリメチルベンゼン) 区分1
(1,2,4-トリメチルベンゼン) 区分1

12. 環境影響情報

生態毒性 :データなし
残留性・分解性 :データなし
生体蓄積性: データなし
土壌中の移動性 :データなし
オゾン層破壊物質 :データなし
その他情報
その他の環境有害性情報 漏洩、廃棄などの際には環境に影響を与えるおそれがあるので取り扱いに注意する。
特に製品や洗浄水が地面、川や排水溝に直接流れないように対処すること。

13. 廃棄上の注意

廃棄方法
塗料・容器等の廃棄物は、許可を受けた産業廃棄物処理業者と契約して処理する。
容器・機器装置等を洗浄した排水等は地面や排水溝へそのまま流さない。
排水処理・焼却により発生した廃棄物についても“廃棄物の処理及び清掃に関する法律”及び関係する法規に従って処理するか業者に委託する。
廃塗料等を償却する場合、珪藻土等に吸着されて開放型の焼却炉で少量ずつ処理する。または焼却炉の火室へ噴霧し焼却する。ただし、ダイオキシンなどの有害ガスが発生する恐れがある場合には、許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約を結び処理をすること。特別管理産業廃棄物(廃油)に該当するので、許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約をして処理をすること。
汚染容器及び包装
空容器は内容物を完全に除去してから処分する。
許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約をして処理をする。

14. 輸送上の注意

国連番号、国連分類

国連番号 : 1263

クラス : 3

容器等級 : III

正式品名 : 塗料又は塗料関連材料

指針番号 : 128

輸送の特定の安全対策及び条件

容器の破損、内容物の漏れがないことを確かめ、転倒、落下、破損の無いように積み込み、荷崩れを防止すること。火気厳禁。

陸上輸送 : 消防法、労働安全衛生法の輸送について定めるところに従う。

海上輸送 : 船舶安全法に定めるところに従う。

航空輸送 : 航空法に定めるところに従う。

15. 適用法令

毒物及び劇物取締法

該当しない

労働安全衛生法

施行令18条 名称等を表示すべき危険物及び有害物

キシレン

施行令18条の2 名称等を通知すべき危険物及び有害物

非晶質シリカ; 二酸化チタン; 石油ナフサ; キシレン; 1,3,5-トリメチルベンゼン; 1,2,4-トリメチルベンゼン;
エチルアルコール

既存変異原性化学物質等

4-tert-ブチルカテコール・エピクロルヒドリン重縮合物

別表第1 危険物 (第1条、第6条、第15条関係)

引火性の物

特定化学物質障害予防規則

該当しない

有機溶剤中毒予防規則 第3種有機溶剤

石油ナフサ

化学物質管理促進(PRTR)法

第1種指定化学物質: キシレン; 1,3,5-トリメチルベンゼン; 1,2,4-トリメチルベンゼン

消防法

第4類 引火性液体 第2石油類 危険等級 III 非水溶性液体

16. その他の情報

参考文献

JIS Z 7253 (2012年)

Supplier's data/information

化学物質総合情報提供システム (独立行政法人製品評価技術基盤機構NITE)

責任の限定について

本データシート記載内容は、現時点で入手できる資料、情報、データにもとづいて作成しておりますが、化学品の含有量、物理化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。また、記載内容は新しい知見又は法規制の変更等により改訂されることがあります。

注意事項は、通常の取扱いを対象としたもので、特殊な取扱いの場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用ください。

以上